

コインカウンター「エンゲルス」誕生のエピソード

東京都の中野区のあるコンビニエンスストア。店長の橋義晴は10枚ずつ重ねた硬貨を数えていた。その内に、2人3人と客がレジに並び始める。慌てて手を早めた瞬間、裾に触れた硬貨が鈍い音を立てて崩れた……。

レジの金額確認は、小売店では不可欠の作業。しかし、24時間営業のコンビニの場合、その作業に費やす15分程度の時間が容易には捻出できない。橋は、硬貨をスピーディに数える道具を自ら作ろうと決心した。1988年のことだ。

最初の試作品は、その年の5月に完成したが、横幅は30センチを超え、狭いレジ脇で使える代物ではなかった。毎日、橋が店をアルバイトに任せて帰宅すると、深夜3時を回っている。それから明け方まで、部屋で設計図を書く日々が続いた。

試行錯誤の末に、横幅が約半分の製品を作り上げたのは翌年2月。自分がイメージしていた通りの製品を見て、橋は「これは、よそでも売れる」と確信した。すぐさま、販売を手掛けるエンゲルスを設立した。

2ヶ月後、神風が吹く。消費税の導入である。全国から注文が殺到し、橋が自分のために作った商品は、「レジ脇の定番」になった。



お問い合わせは…

Engels 株式会社 **エンゲルス**

〒165-0026 東京都中野区新井5-18-5
TEL. 03-3389-4184 FAX. 03-3389-4148
mail : info@engels.co.jp

<http://www.engels.co.jp>